

# 「第3回日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウム」

## 講演要旨原稿作成要領

(枠線(余白と本文の境界線)は記入しないで下さい。この線はマージンの目安です)

### 講演題目（日本語）(14pt)

### 英文タイトル(10~12pt)

○電波太郎<sup>a</sup>, Sympo F. Microwave<sup>b</sup>

T. Dempa<sup>a</sup>, S. F. Microwave<sup>b</sup>

<sup>a</sup>電磁波大・工, <sup>b</sup>Microwave Univ.

<sup>a</sup>Univ. of Denjiha, <sup>b</sup> Microwave Univ.

**Abstract** This is an example of a manuscript for The Third Symposium Japan Society of Electromagnetic Wave Energy Applications. The manuscript should be prepared on one side of white A4 paper (210 x 297 mm) using word processor. Authors' names, affiliations and the abstract (50-100 words) and index terms (up to 5 terms) should be presented at the top side of the first page. Please read carefully the instructions and prepare the clear camera-ready manuscript. The manuscript should be mailed to the address below by the deadline. Please keep in mind that the manuscript mailed after the deadline will not appear in the volume.

**Index Terms:** electromagnetic wave applications, microwave power applications, microwave heating, microwave chemistry

E-mail Address;

**【緒言】**これは1 頁目の見本です。本文を以下に記述して下さい。2 頁目は枠内冒頭から始めて下さい。原稿は PDF にてご提出ください。PDF で作成できない場合は、事務局にご相談下さい。E-Mail (電子ファイル)がご利用できない場合は、提出原稿を折らずに厚紙を添え、コピー1 部と共に原稿を電子的に記録した CD-R 等を添えて、期日までに**郵便または宅急便**にてご送付ください。

原稿提出期限：平成21年9月28日(月)(必着)

送付先：〒152-8552 東京都目黒区大岡山2-12-1-E4-3

東京工業大学 大学院理工学研究科 応用化学専攻 和田研究室内

第3回日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウム事務局

E-mail sympo2009@jemea.org

## 【作成要領】

20mm

↔

20mm

↔

1. 原稿は、口頭発表、ポスターセッションとともに1件につき2頁です。
2. A4版白紙に、演題、所属、発表者名、英文アブストラクト、キーワード（論文の内容を表すキーワード：5種類まで）、本文をワープロまたはタイプにて鮮明に印字して下さい。
3. 要旨集は、送付された原稿をそのままオフセット印刷して作成いたします。従って、文字、図表、写真等の大きさや配置には十分ご配慮下さい。
4. マージン（余白）は上下25mm、左右20mmです。（枠線は記入しないで下さい。）
5. 日本語フォントは明朝体、英語フォントはTimes(またはCentury)をご使用下さい。
6. 見本に準じ、講演題目、所属・発表者名を所定の位置にお書き下さい。講演題目は14ptの太字で記入し、1行空けて所属、発表者名を12ptで記入下さい。講演者（登壇者）には○印を付して下さい。複数の研究機関の場合は<sup>a,b</sup>等の添え字をご使用願います。
7. 英文アブストラクトの長さは50~100語程度とし、10ptで記入し、本文との間は実線にて区切って下さい。英文アブストラクトの最後にキーワード（論文の内容を表すキーワード：5種類まで）、問合先(E-mail)

↑  
↓

余白；25mm

(枠線(余白と本文の境界線)は記入しないで下さい。この線はマージンの目安です)

もしくはFAX)を書いて下さい。(発表者が学生の場合は指導教官にして下さい)

8. 本文は10ptにて記入し、図表は英文にて作成して下さい。

9. 図表、写真等は鮮明なものを本文とともに直接印刷するか、もしくは所定の位置に剥がれないようにしっかりと貼り付けて下さい。

【図表の記入例】図表はcaptionも含め、全て英語にて作成願います。表はTable 1, 2.....、図(写真も含む)はFig. 1, 2..のように表記して下さい。写真是コントラストの鮮明なものをご用意願います。なお、カラー写真、図面には対応できませんのでご留意願います。

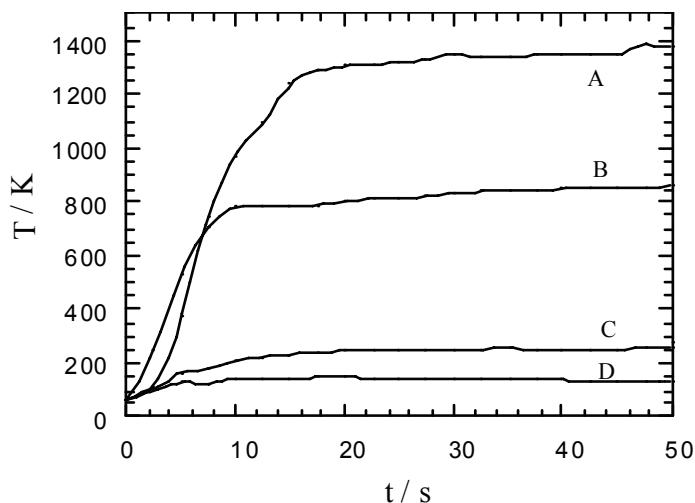


Fig. 1. Temperature-time profiles of materials under microwave irradiation. (A: xxx. B: vvv. C: zzz. D: vvv)

Table 1. Experimental conditions for the microwave synthesis of  $A_2X$

Frequency / GHz	Irradiation time / s	Atmosphere	Products
2.45	600	Air	$A_2X$ , $AX_2$ , $ABX_3$
2.45	600	$N_2$	$A_2X$ , $AX_2$
28	300	$N_2$	$A_2X$ , $AX_2$ (trace)
28	600	$N_2$	$A_2X$

【参考文献】 1). S. F. Microwave et al., J. Phys. Chem., XX (2001), 82.

2). XXXX and YYY, .....